

IBM MetroPulse

本「サービス記述書」は「クラウド・サービス」について規定するものです。適用できる注文関連文書には、お客様の発注に関する価格設定および追加的な詳細情報が記載されています。

1. クラウド・サービス

IBM MetroPulse は、消費財メーカーおよび小売業界向けに特化された、高度なアナリティクスのモジュール式クラウド・プラットフォームです。MetroPulse は、お客様の組織が、お客様の社内データと組み合わせたハイパーローカルなデータにより、街ごとのローカル市場の需要を予測して対応するのに役立ちます。MetroPulse Data Lake をソースとするハイパーローカルなデータ・セットは、お客様のデータ (コンテンツ) と組み合わせられて、ハイパーローカルな洞察が引き出されます (「派生コンテンツ」といいます)。事前構成されている先進的アナリティクスにより、需要パターンと、その影響要因が特定されます。対話式ダッシュボードで推奨事項や問題点が分かり、収入や利益への実際の影響が明らかになるため、サプライ・チェーン、販売、マーチャンダイジング、運営、およびマーケティングの全体にわたるユーザーが、必要なアクションについて迅速に優先順位付けをすることができます。

1.1 オファリング

お客様は、利用可能な以下のオファリングから選択することができます。

1.1.1 IBM MetroPulse Asset Allocator モジュール

Asset Allocator モジュールは、周辺地域の特性を表示し、新たなリソース投入の対象として、サービスの提供が十分でない周辺地域を特定します。周辺地域のポテンシャルと競争力のある販売地点を考慮に入れて、新たにリソースを投入する候補地をランク付けします。このモジュールはまた、除外されるべき採算ベースを下回るリソースを可視化します。

Asset Allocator のコア・モジュール

<p>IBM MetroPulse Asset Allocator Module Metro</p>	<p>Metro のサブスクリプションは、IBM が定義する単一の大都市圏 (Metro) について IBM MetroPulse Asset Allocator モジュールを使用する権利を「許可ユーザー」に提供します。Metro のサブスクリプションでは、範囲に含まれる特定の地理的領域について、IBM MetroPulse Data Lake から人口統計データおよび POI (point-of-interest 地域の注目スポット) データへのアクセスが必要です。</p> <p>本「クラウド・サービス」の各「インスタンス」は、Metro の各サブスクリプションについて、50 人の「許可ユーザー」の使用許諾をお客様に提供します。</p>
<p>IBM MetroPulse Asset Allocator Module Enterprise</p>	<p>Enterprise のサブスクリプションは、IBM MetroPulse Data Lake サブスクリプションの範囲に含まれるあらゆる地理的領域について、IBM MetroPulse Asset Allocator モジュールを使用する権利を「許可ユーザー」に提供します。Enterprise のサブスクリプションでは、範囲に含まれる特定の地理的領域について、IBM MetroPulse Data Lake から人口統計データおよび POI データへのアクセスが必要です。</p> <p>本「クラウド・サービス」の各「インスタンス」は、Enterprise の各サブスクリプションについて、250 人の「許可ユーザー」の使用許諾をお客様に提供します。</p>

1.1.2 IBM MetroPulse Product Mix モジュール

Product Mix モジュールは、クラスタリング・アルゴリズムの使用により、周辺地域の特性を表示して、効果的でない製品構成が投入されている販売地点を特定し、最適な構成を推奨して対応と実行を促します。Product Mix モジュールはまた、推奨事項に基づく販売の改善と予想される売り上げ向上を集約する What-if シミュレーション・ツールを提供します。

Product Mix モジュール

IBM MetroPulse Product Mix Module Metro	<p>Metro のサブスクリプションは、単一の Metro について IBM MetroPulse Product Mix モジュールを使用する権利を「許可ユーザー」に提供します。Metro のサブスクリプションでは、範囲に含まれる特定の地理的領域について、IBM MetroPulse Data Lake から人口統計データおよび POI (point-of-interest 地域の注目スポット) データへのアクセスが必要です。</p> <p>本「クラウド・サービス」の各「インスタンス」は、Metro の各サブスクリプションについて、10 人の「許可ユーザー」、1000 の SKU および 1000 の「ロケーション」(「エンティティ ID」)の使用許諾をお客様に提供します。</p>
IBM MetroPulse Product Mix Module Enterprise	<p>Enterprise のサブスクリプションは、IBM MetroPulse Data Lake サブスクリプションの範囲に含まれるあらゆる地理的領域について、IBM MetroPulse Product Mix モジュールを使用する権利を「許可ユーザー」に提供します。Enterprise のサブスクリプションでは、範囲に含まれる特定の地理的領域について、IBM MetroPulse Data Lake から人口統計データへのアクセスが必要です。</p> <p>本「クラウド・サービス」の各「インスタンス」は、Enterprise の各サブスクリプションについて、無制限の人数の「許可ユーザー」、1000 の SKU および 10000 の「ロケーション」(「エンティティ ID」)の使用許諾をお客様に提供します。</p>

1.1.3 IBM MetroPulse Demand Forecasting モジュール

Demand Forecasting モジュールは、ロケーションごとに当初見通しと予測される需要の変動を対照して「許可ユーザー」に注意を促します。このモジュールは、カテゴリーから SKU レベルまで掘り下げる機能を提供し、「許可ユーザー」が主要な販売推進要因を理解し、今後の在庫切れと過剰在庫を特定するのに役立ちます。

Demand Forecasting モジュール

IBM MetroPulse Demand Forecasting Module Metro	<p>Metro のサブスクリプションは、単一の Metro について IBM MetroPulse Demand Forecasting モジュールを使用する権利を「許可ユーザー」に提供します。Metro のサブスクリプションでは、範囲に含まれる特定の地理的領域について、IBM MetroPulse Data Lake から人口統計データ、気象データ (履歴と予測)、およびイベント・データへのアクセスが必要です。</p> <p>本「クラウド・サービス」の各「インスタンス」は、Metro の各サブスクリプションについて、10 人の「許可ユーザー」、1000 の SKU および 1000 の「ロケーション」(「エンティティ ID」)の使用許諾をお客様に提供します。</p>
--	---

IBM MetroPulse Demand Forecasting Module Enterprise	Enterprise のサブスクリプションは、お客様の IBM MetroPulse Data Lake サブスクリプションの範囲に含まれるあらゆる地理的領域について、IBM MetroPulse Demand Forecasting モジュールを使用する権利を「許可ユーザー」に提供します。Enterprise のサブスクリプションでは、範囲に含まれる特定の地理的領域について、IBM MetroPulse Data Lake から人口統計データ、気象データ (履歴と予測)、およびイベント・データへのアクセスが必要です。 本「クラウド・サービス」の各「インスタンス」は、Enterprise の各サブスクリプションについて、無制限の人数の「許可ユーザー」、1000 の SKU および 10000 の「ロケーション」(「エンティティ ID」)の使用許諾をお客様に提供します。
---	--

1.1.4 IBM MetroPulse Data Lake

MetroPulse Data Lake には、MetroPulse モジュールで使用されるキュレート済みのデータ・セットが含まれます。MetroPulse の先進的なアナリティクス・モジュールで使用するために、人口統計、POI、気象 (履歴と予測) およびイベントのデータが利用できます。

本「クラウド・サービス」は、以下のタイプについて、Metro 領域と IBM が決定した国に基づく地理的領域 (National) に基づく、中核的なハイパーローカル・データ・セットを使用するために、IBM MetroPulse モジュールと MetroPulse Data Lake 間の統合を可能にします。

- IBM MetroPulse Data Lake Module Access Type 1 Metro
- IBM MetroPulse Data Lake Module Access Type 2 Metro
- IBM MetroPulse Data Lake Module Access Type 3 Metro
- IBM MetroPulse Data Lake Module Access Type 1 National
- IBM MetroPulse Data Lake Module Access Type 2 National
- IBM MetroPulse Data Lake Module Access Type 3 National

タイプごとの都市および地理的領域の分類は、

<https://www.ibm.com/support/knowledgecenter/SSLJEF/welcome.html> に掲載されています。

1.2 オプション・サービス

1.2.1 Asset Allocator モジュールのアドオン

お客様が「許可ユーザー」に対する追加の使用許諾を必要とする場合は、以下のアドオンが利用できます。

IBM MetroPulse Asset Allocator Module User Extension	Asset Allocator Module User Extension は、追加の「許可ユーザー」使用許諾をお客様に提供します。
--	--

1.2.2 Product Mix モジュールのアドオン

お客様が「許可ユーザー」、SKU または「ロケーション」(「エンティティ ID」)に対する追加の使用許諾を必要とする場合は、以下のモジュール・アドオンが利用できます。

IBM MetroPulse Product Mix Module User Extension	Product Mix Module User Extension は、追加の「許可ユーザー」使用許諾をお客様に提供します。
IBM MetroPulse Product Mix Module SKU Extension	Product Mix Module SKU Extension は、追加の SKU 使用許諾 (「100 SKU」単位)をお客様に提供します。

IBM MetroPulse Product Mix Module Location Extension	Product Mix Module Location Extension は、追加の「ロケーション」使用許諾（「100 エンティティ ID」単位）をお客様に提供します。
--	---

1.2.3 Demand Forecasting モジュールのアドオン

お客様が「許可ユーザー」、SKU または「ロケーション」（「エンティティ ID」）に対する追加の使用許諾を必要とする場合は、以下のモジュール・アドオンが利用できます。

IBM MetroPulse Demand Forecasting Module User Extension	Demand Forecasting Module User Extension は、追加の「許可ユーザー」使用許諾をお客様に提供します。
IBM MetroPulse Demand Forecasting Module SKU Extension	Demand Forecasting Module SKU Extension は、追加の SKU 使用許諾（「100 SKU」単位）をお客様に提供します。
IBM MetroPulse Demand Forecasting Module Location Extension	Demand Forecasting Module Location Extension は、追加の「ロケーション」使用許諾（「100 エンティティ ID」単位）をお客様に提供します。

1.2.4 IBM MetroPulse モジュール統合

本「クラウド・サービス」は、「API 呼び出し」による IBM MetroPulse モジュールからお客様のシステムへのアウトバウンド統合を可能にします。本「クラウド・サービス」による統合で利用できるデータは「派生コンテンツ」のみです。

1.3 アクセラレーション・サービス

1.3.1 IBM MetroPulse Module Integration Setup

IBM MetroPulse Module Integration のプロビジョニングについて、お客様には、IBM MetroPulse Module Integration Setup の料金が請求されます。

1.3.2 IBM MetroPulse モジュール・サービス

これらのリモート・サービス・エンゲージメントは、構成、カスタマイズ、データのロード、および予測モデルのチューニングを含む、お客様の要件に合わせた MetroPulse モジュールの導入についてお客様を支援します。

IBM MetroPulse Module Services Essential	本「サービス」は、1つのモジュールに対して、最大 560 時間のリモートから提供される先進的なアナリティクス・サービスを提供します。
IBM MetroPulse Module Services Standard	本「サービス」は、最大 2つのモジュールに対して、最大 800 時間のリモートから提供される先進的なアナリティクス・サービスを提供します。
IBM MetroPulse Module Services Premium	本「サービス」は、最大 3つのモジュールに対して、最大 1040 時間のリモートから提供される先進的なアナリティクス・サービスを提供します。

IBM MetroPulse モジュールの各サービスは、すべての時間数が使用されたか否かに関わらず、エンゲージメントの開始日から 90 日で終了します。必要なエンゲージメント期間が 90 日を超えるか、またはお客様の所在地に出張する必要がある（オンサイト）場合は、かかるサービスに対する追加料金および支払い条件は別途適用され、「作業指示書」に記載されます。

2. データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート

IBM のデータ処理補足契約書 (<http://ibm.com/dpa> に公開。「DPA」)のほか、以下のリンクの「データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート」(データ・シートまたは「DPA 別表」)にも、「クラウド・サービス」およびそのオプション(処理対象の「コンテンツ」の種類、対象となる処理活動、データ保護機能、および「コンテンツ」の保存および返却についての仕様に関連)に関する追加的なデータ保護情報が記載されています。EU 一般データ保護規則 (EU/2016/679) (GDPR) が「コンテンツ」に含まれる個人データに適用される場合に、その適用範囲に限り、DPA が適用されます。

<https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=699E95700A6711E8BE1A0F0F1F3F9A88>

3. サービス・レベルおよびテクニカル・サポート

3.1 サービス・レベル・アグリーメント

IBM は、以下の可用性のサービス・レベル・アグリーメント(以下「SLA」といいます。)をお客様に提供します。IBM は、下表のとおり、「クラウド・サービス」の累積的な可用性に基づき、適用しうる最大の補償を適用します。「可用性」は、契約月における分単位の総時間数から、契約月における「サービス・ダウン」の分単位の総時間数を差し引き、それを契約月における分単位の総時間数で除することにより算出され、結果はパーセントで表します。「サービス・ダウン」の定義、請求のプロセス、サービスの可用性の問題に関して IBM に連絡する方法については、IBM の「クラウド・サービス」のサポート・ハンドブック (https://www.ibm.com/software/support/saas_support_overview.html) に掲載されています。

可用性	クレジット (月額サブスクリプション料金のパーセント*)
99.9% 未満	2%
99.0% 未満	5%
95.0% 未満	10%

*サブスクリプション料金は、請求対象月に関して約定した料金です。

3.2 テクニカル・サポート

「クラウド・サービス」のテクニカル・サポート(サポート窓口の連絡先情報、重大度レベル、サポート利用可能時間、応答時間、その他のサポート情報およびサポート・プロセスなど)を参照するには、IBM サポート・ガイド (<https://www.ibm.com/support/home/pages/support-guide/>) の「クラウド・サービス」を選択します。

4. 責任

4.1 お客様は以下を行うものとします。

- 該当する「クラウド・サービス」オファリングについて関連する「IBM インポート・データ仕様文書」に記載のとおり、合意されたスケジュールに従って、製品、財務およびその他のデータ(「コンテンツ」)を提供します。
- 「コンテンツ」に関連する問題に対処するためのリソースを適時に提供します。

4.2 IBM は以下を行うものとします。

- 契約書の署名時に、最新の「IBM インポート・データ仕様文書」のコピーを提供します。「IBM インポート・データ仕様文書」は、IBM が自己の裁量で随時、変更する場合があります。
- 週次または日次で「コンテンツ」を受信およびロードし、標準ツールを使用してインバウンド・データ変換インターフェースを維持管理します。
- 「コンテンツ」に対して標準のデータ検証を実施します。データ検証は、「コンテンツ」を実行および確認して潜在的なエラーや異常を探し出す自動化ジョブで構成されます。

お客様が初回実装後に「コンテンツ」の形式を変更し、異なる形式でお客様に伝送で「コンテンツ」を戻すように要求するか、または IBM にデータ・マップおよび自動化スクリプトの変更を要求する場合は、追加作業が必要になる場合があります。お客様によるデータ変更の場合、IBM はお客様と協力して、変更された履歴データの再ロードおよび影響を受ける製品カテゴリーの再モデル化を保証するかどうかを判断します。かかるサービスの追加料金および支払条件は別途適用され、「作業指示書」に記載されません。

5. 料金

5.1 課金単位

「クラウド・サービス」の課金単位は、「取引文書」に記載されます。

以下の課金単位が本「クラウド・サービス」に適用されます。

- 「許可ユーザー」とは、直接または間接のいかなる方法においても (例えば、多重化プログラム、デバイスまたはアプリケーション・サーバーを通じて) 「クラウド・サービス」へのアクセス権限を付与されている特定のユーザーを指します。
- 「エンゲージメント」とは、「クラウド・サービス」に関するプロフェッショナル・サービスまたはトレーニング・サービスです。
- 「インスタンス」は、「クラウド・サービス」の特定の構成への各アクセスを意味します。
- 「アイテム」は、必要なデータが利用できる 1 つの地理的領域です。「アイテム」とは、「クラウド・サービス」の利用により処理、管理される、または「クラウド・サービス」の利用に関連する特定のアイテムが 1 回発生することをいいます。
- SKU (Stock Keeping Unit) は、課金期間中に「クラウド・サービス」によって同時に公表されているか、管理または処理される、サプライヤーまたはディストリビューターのカatalogに含まれる一意の品目の最大数をいいます。
- 「エンティティ ID」は、「クラウド・サービス」との間でインタラクションを行う各エンティティに固有の物理的な小売ロケーションをいいます。
- 「API 呼び出し」は、プログラマブル・インターフェースによる「クラウド・サービス」の呼び出しです。

6. 追加条件

2019 年 1 月 1 日より前に締結されるクラウド・サービス契約書 (または同等のクラウド基本契約) については、<https://www.ibm.com/acs> に掲載されている条件を適用します。